

議 長 日程第1「認定第1号平成30年度松田町一般会計歳入歳出決算の認定について（一般会計決算審査特別委員会報告）」を議題といたします。

本件については一般会計決算審査特別委員会の審査報告を求めます。一般会計決算審査特別委員会委員長、大舘秀孝君。

一般会計決算審査  
特別委員会委員長

改めまして、皆さんこんにちは。決算審査特別委員会報告を朗読をもってかえさせていただきます。

令和元年8月23日、松田町議会議長 中野博殿。決算審査特別委員会委員長 大舘秀孝。

決算審査特別委員会報告書。本委員会は8月22日及び23日に委員6名全員出席のもと、役場4階大会議室で委員会を開催し、令和元年第3回議会定例会において付託された認定第1号「平成30年度松田町一般会計歳入歳出決算の認定」について、慎重に審査いたしましたので、次のとおり報告します。

記。1、審査の結果。採決により、賛成全員で認定すべきものと決定しました。

2、審査の内容。歳入については一括、歳出については各款を単位として、適切な執行がされたかを中心に審査を行いました。歳入は、自主財源の根幹である町税が減少傾向にあるので、財源確保に引き続き取り組む必要があります。歳出は、今後松田小学校建設工事などが予定されている中で、より厳格な執行が必要となることから、次のことについて留意されたい。

(1) ふるさと応援寄附金に対する返礼品は、魅力的な地場産品を開発するとともに、地場産業振興を図り、歳入増を図られたい。

(2) 委託事業については、今後十分な精査を行い、執行されたい。

(3) 女性が輝き活躍するコンパクトシティ創生事業は、裏面をお願いします。事業費が高額にもかかわらず、5年間の事業の関連性がわかりづらい。実施内容や、その効果を定期的に報告されたい。

(4) 木質バイオマスエネルギー計画委託事業は、議会に十分な報告がなされていないので、説明責任を果たされたい。

(5) 道路新設改良について、人口増加策などを考慮して、計画的かつ積極

的な事業展開を図りたい。

(6) 旧寄中学校校舎の利活用について、早急に計画を策定するとともに、十分な維持管理を行うこと。

以上です。なお、私のほかに委員が5名いられますので、補足説明などをお許し願いたいと思います。

議 長 一般会計決算審査特別委員会委員長の報告が終わりました。これより質疑に入ります。

質疑ございませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論を省略して、採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

なしと認めます。認定第1号平成30年度松田町一般会計歳入歳出決算の認定について、委員会の報告のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は委員会報告のとおり認定されました。